



## PRESS RELEASE (2020/6/16)

九州大学病院は小児心臓移植施設に認定されました——大阪以西で唯一の小児心臓移植施設

### 概要

九州大学病院は移植関係学会合同委員会による審査により、全国で6番目（現在、東京3施設、大阪2施設）大阪以西では初の小児心臓移植実施医療機関として2020年5月26日付で施設認定を受けました。

### 背景

臓器移植とは、臓器が回復不可能な高度機能不全の状態になり、代替治療では病状の回復が見込めなくなった場合に行う治療法です。

手術・周術期管理に高度な技術と知識が要求されますので、認定を受けた施設においてのみ移植手術を施行することが許されています。

心臓の移植手術は重症心不全に大きな効果が期待できる治療法です。十分な内科的治療にも関わらず重度の心不全状態にある患者さんは、心臓移植申請ののちに多くの方が左心補助装置を装着し移植待機しています。小児では体格が小さいため、成人に使用する体内設置型の左心補助装置が装着不可能な例が少なくありません。そのため、体外設置型の左心補助装置を装着し入院継続のまま移植待機となります。心臓移植を行うことで心不全治療や左心補助装置からの離脱が可能となります。また、体外設置型の左心補助装置を装着していた患者さんの場合は自宅退院が可能となります。

これまで大阪以西には、小児のための心臓移植認定施設がありませんでした。心臓移植を希望する11歳未満の大阪以西の患者さんは、住んでいる街や付き添い以外の家族とも離れ、大阪や東京など遠方の認定医療機関まで出向き手術を受けなければならず、経済的にも精神的にも大変な負担がかかっていました。

### 今回の施設認定の意義

今回のこの施設認定により本院は大阪以西では唯一の小児心臓移植の認定施設として、九州のみならず、中国・四国・沖縄地方など周辺地域の重症心不全患者さんの小児心臓移植に取り組むことができるようになりました。

重症心不全の内科的管理、左心補助装置装着術、心移植待機、心臓移植手術、移植後の管理まで一貫して本院で受けられるようになります。

### 今後の展開

福岡市立こども病院をはじめ、県内県外の小児の心臓病患者さんを治療する多くの医療機関と連携し、少しでも自宅近くで治療を完結できる環境を整えることを目指します。

#### 【お問い合わせ】

九州大学病院ハートセンター小児心臓移植チーム：

092-642-5557（心臓血管外科医局）

担当：塩瀬（心臓血管外科）、藤田（心臓血管外科）、平田（小児科）